

2011-R058

2011年5月26日

## 「フレッツ 光ネクスト」IPv6 接続開始に伴う OCN の IPv6 対応などについて ～OCN の IPv6 利用拡大に向けた取り組み～

NTT コミュニケーションズ(略称:NTT Com)は、OCN サービスの各種「フレッツ 光ネクスト」対応プランにおいて、2011年6月1日よりNTT 東日本・西日本が開始するフレッツ 光ネクスト「インターネット(IPv6 PPPoE)接続」に順次対応を開始します。

フレッツ 光ネクストの「インターネット(IPv6 PPPoE)接続」によるIPv6 インターネット接続では、安定運用に実績のある現在のIPv4 インターネット接続と同様に OCN より IPv6 アドレスの割当を行い、OCN のバックボーンに直結することで、信頼性の高いIPv6 通信をご利用いただくことが可能となります。

また、企業向け OCN サービスにおいて IPv6 アドレスをより身近にご利用いただけるよう、同日より各種 IPv6 サービスの料金改定を実施し IPv4 サービスと同一料金で提供します。さらに、「スーパーOCNライト イーサアクセス」や「ビジネス OCN バーストイーサアクセス」においても IPv6 対応サービスを新たに開始します。

OCN は 2001 年に世界初の本格的商用 IPv6 サービスとして「OCN IPv6 トンネル接続サービス」を日本全国で展開するなど早くから IPv6 対応を実施しており、今回の取り組みによりさらに IPv6 の普及を加速させていきます。

### 1. フレッツ 光ネクストのインターネット(IPv6 PPPoE)接続対応について

NTT 東日本・西日本が開始するフレッツ 光ネクストのインターネット(IPv6 PPPoE)接続に対応し、アクセス回線に NTT 東日本・西日本のフレッツ 光ネクストを利用した OCN サービスにおいて、IPv6 アドレスでインターネット接続が行える IPv6 機能をオプションとして無料で提供します。

#### (1)対象サービス

- ・企業向け OCN サービス:OCN 光アクセス フレッツ 光ネクスト対応プラン  
※「OCN 光サービス(F)フレッツ 光ネクストタイプ」は、2011年7月に対応を予定
- ・個人向け OCN サービス:OCN 光 with フレッツ、OCN 光「フレッツ」  
※アクセス回線として、フレッツ 光ネクストをご利用の場合

(2)提供エリア※

NTT 東日本エリア:北海道、宮城、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨

NTT 西日本エリア:愛知、大阪、香川、福岡

※上記エリアより順次提供。今後のエリア拡大につきましては、順次ホームページに掲載いたします。

(3)受付開始日

2011年6月1日(水)

## 2. 企業向け OCN における IPv6 利用拡大に向けた取り組みについて

### (1)IPv6 サービスの料金改定

企業向け OCN サービスで提供している各種 IPv6 サービスの料金改定を行い、IPv4 アドレスのサービスと同額にて提供することにより、IPv6 アドレスが標準機能として追加料金なしでご利用いただけます。

#### <1> 料金改定対象サービス

- ・スーパーOCN IPv6 デュアル イーサアクセス※<sup>1</sup>
- ・OCNハウジング接続用サービス IPv6 デュアル※<sup>2</sup>
- ・OCN IPv6 トンネル接続サービス※<sup>3</sup>

#### <2> 料金改定日

2011年6月1日(水)

### (2)IPv6 サービスの新規提供について

IPv6 標準化をいっそう推進するため、以下のサービスにおいて IPv6 デュアル対応を開始します。

#### <1> 対応サービス

- ・スーパーOCN ライト イーサアクセス
- ・ビジネス OCN パーストイーサアクセス

#### <2> 提供開始日

2011年6月1日(水)

### 3.今後の展開について

「インターネット(IPv6 PPPoE)接続」に対応したアダプタとして、2011年7月を目途にNTT Com独自の機能を持った「IPv6ブロードバンドルーター(仮称)」を提供開始予定です。将来的には、フレッツ光ネクスト以外のアクセス回線でも幅広く利用いただけるルーターとして提供してまいります。

6月8日～10日に幕張メッセにて開催される「Interop Tokyo 2011」において、本アダプタの展示を行います。

参考:「Interop Tokyo 2011 NTT Communications Group Booth」

<http://www.ntt.com/interop/>

「Interop Tokyo 2011」公式 Web サイト

<http://www.interop.jp/>

※ 1 スーパーOCN IPv6デュアル イーサアクセス: IPv4/IPv6デュアルスタックが利用可能な帯域確保型高速・高品質インターネットサービス

※ 2 OCNハウジング接続用サービス IPv6デュアル: 弊社データセンター内でIPv4/IPv6デュアルスタックを利用可能な帯域確保型高速・高品質インターネットサービス

※ 3 OCN IPv6トンネル接続サービス: IPv6 over IPv4トンネリング技術を利用することにより、既存のインターネット(IPv4)環境はそのまま IPv6環境をご利用いただくことができる法人向けOCN回線のオプションサービス